

除雪機（ハンドロータリ）仕様書

○概要

この仕様書は、除雪機（ハンドロータリ）に適用するもので、納入機は下記に定める性能、諸元、各部構造その他を満足するほか、道路除雪作業の使用に耐え得る十分な耐久性、信頼性と、良好な操縦性能を有するものとする。

1. 品名・数量 ハンドロータリ 2台（新品）
2. 納入場所 会津若松市建設部道路課 道路河川管理センター
（住所：会津若松市神指町大字南四合字才ノ神 491 番地の1）
3. 納入期限 令和8年3月27日（金）

4. 主要諸元

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| (1) 全長（走行姿勢） | 2,500mm 以下 |
| (2) 全幅（除雪装置含む） | 1,300mm 以下 |
| (3) 全高（除雪装置除く） | 2,050mm 以下 |
| (4) 機体重量 | 1,000kg 以上 |
| (5) 最大出力/回転速度(kw[ps])/rpm) | 25.4kw[34.6]/3,000 以上 |
| (6) 走行速度 (km/h) | 前進 0～4.0 後進 0～1.8 |
| (7) 最大除雪幅 | 1,200mm 以上 |
| (8) 最大除雪高 | 750mm 以上 |
| (9) ブロワ周速 | 29 (m/s) 以上 |

5. 車 体

- | | |
|----------|------------|
| (1) 機関形式 | 水冷、ディーゼル機関 |
| (2) 変則方式 | H S T |
| (3) 変則段数 | 無段 |

6. 除雪装置

- | | |
|--------------|-----|
| (1) リフティング機構 | 油圧式 |
| (2) ローリング機構 | 油圧式 |
| (3) シューター段数 | 2 段 |
| (4) 除雪段数 | 2 段 |

7. 計器類

- | | |
|----------------|-----|
| (1) 燃料計 | 1 式 |
| (2) アワーメータ | 1 式 |
| (3) 油圧計又は油圧警告灯 | 1 式 |
| (4) 水温計又は警告灯 | 1 式 |

8. 照明装置類

- | | |
|--------------------|-----|
| (1) 前照灯 | 1 式 |
| (2) 前方作業灯（シュート作業灯） | 1 灯 |
| (3) その他標準照明装置類 | 1 式 |

9. 名入れ標示等

- (1) 「会津若松市」と両側面及びその他発注者が指示する箇所へ表示する。
- (2) 「会津若松市の徽章」を両側面の発注者が指示する箇所へ表示する。
- (3) 「管理番号」を両側面の発注者が指示する箇所へ表示する。なお、表示する「管理番号」は発注者が別途指示する。
- (4) 「国土交通省交付金除雪機械」と両側面の管理番号付近に表示する。なお、表示箇所は発注者が別途指定する。
- (5) 各表示の色、大きさ、位置については、発注者が受注者へ別途指示する。
- (6) 文字の表示に要する経費は受注者の負担とする。

10. 検収

完成検査は、寸法、外観、溶接、その他組立状況を検査し、さらに機械や作業装置類の動作等の確認を行い全般的な機能を検査する。

検査に要する器具、人員等は受注者において準備するものとする。

11. 保証

納入後1箇年以内に設計製作上の欠陥によるものとみなされる故障が発生した場合には、受注者は無償修理を行わなければならない。ただし、製作会社等が別に定める保証期間が1箇年以上にわたる場合はそれを適用する。

特に重大な故障が発生したときは、上記期間経過後であっても、発注者と受注者とが協議のうえ、受注者に無償修理を行わせることがある。

12. その他の事項

12-1 灯火の取付方法の指定

黄色灯火の取付方法は、次のとおりとする。

イ) 黄色灯火の規格、取付位置については、「道路維持作業用自動車及び道路管理用緊急自動車の取扱について（昭和55年6月5日付け、建設省機発第473号（以降の改正分含む）」に準じるものとする。

ロ) 黄色灯火は、作業装置上部に堅固に取付け、黄色灯火の重量、振動に耐えるよう取付部分に必要な補強を行うものとする。

12-2 提出図書の言語の指定

取扱説明書など提出を義務づけられた図書に使用する言語は、日本語とする。

12-3 輸送費用等

搬入に伴う輸送費及び諸経費は受注者の負担とし、価格に含むものとする。

12-4 会津若松市発注工事等からの暴力団等排除措置要綱を遵守すること。